

# 先輩移住者に 聞いてみました!

UターンやIターン、様々な地域から福井へ移住された三名の移住者に

福井の暮らしや子育て環境を聞きました！

あなたの知らない本当の福井を発見してください！



野房 知子さん

あわら市在住【移住年】2014年(8年目)  
【出身・移住元】愛知県  
【職業】会社員  
【家族構成】夫・子2人  
結婚を機に福井県へ移住。最初の5年は福井市、3年前からあわら市に引っ越しして子育て中。



安井 梨菜さん

大野市在住【移住年】2018年(4年目)  
【出身・移住元】大野市・東京都中野区  
【職業】フリーライター  
【家族構成】夫・子2人  
2人目出産を機に、兵庫県出身のご主人とお子さんと共に実家のある大野市へ移住。



山崎 チャナ 智美さん

永平寺町在住【移住年】2021年(1年目)  
【出身・移住元】福井市・東京・アメリカ  
【職業】ジュエリーデザイナー  
【家族構成】夫・子1人  
コロナ禍の中、家族のサポートを受けられない東京での子育てに限界を感じ、実家のある福井県に移住。

子供も親も安心、快適。

福井の暮らしで実感していることは？

一安井 身近に自然や広い公園があるのがホットしますね。東京の公園はすごく狭くてボール遊びも禁止だったりと、思い切り遊べるところがなくて…。東京では公園を何カ所もジブシしなががら過ごすこともあったんですが、今はどこでも走り回れるので、大人も子供も楽しみながらフレッシュできています。

一山崎 東京の公園はいろんな人が入ってくるので、夜力ギをかける所もあるくらいなんですよ。砂場にいたずらする人もいるから安心して遊ばせられず、娘が触るものすべてに神経質になってしまった時期もありました。東京ではコロナ禍もあり、娘を公園で思い切り遊ばせてあげられない

いことがずっと気にかかっていたので、今は満足しています。

一野房 私は初めての福井暮らしでしたが、最初に住まいを構えた福井市での生活は特に不便はなかったですね。あわら市に引っ越ししてから買い物の不便さは多少ありますが、オンラインも便利ですね！子育て環境も充実していて暮らしやすいです。

不便な面もあるけれど  
通勤や子育ての負担は楽に。

都会との違いを感じる？

一山崎 やっぱり、身内が近くにいないというのが東京の生活で一番辛かったです。一度、家族全員風邪をひいてしまったことがあったんですけど、コロナ禍だったので友達にも頼れず、大変な思いをしました。大人だけの生活なら都会は楽しいけれど、子育てをする場所としては福井がいいと痛感しています。

一安井 私も東京にいた頃は大変さを抱え込んでしまうことが多く、ワンオペ育児だったので負担が大きかったです。向こうでも会社勤めをしていたんですが、子供が生まれてからは時短で働かざるを得なくなり、子育てとキャリアを引き換えにしないといけない状況にも悶々としていました。妊娠中に大きなお腹を抱えながら、通勤で

満員電車に一時間以上乗らないといけないのも本当に苦痛で…。福井に来て電車通勤から解放されたというのも私にとってはかなり大きな変化でした。

一野房 何と言っても冬の気候に驚きました。愛知県だと雪が5cm降るだけでも大騒ぎなのに、福井では当たり前の光景で。まず長靴を買いました(笑)。それと、私は1人目は里帰り出産をして、2人目は福井で出産したんですが、住んでいる場所の近くに緊急時に対応できる大きな病院がなかったので病院選びも難しかったです。あわら市から福井市の病院に通院するのもなかなか大変でしたね。

一安井 大野市も市内の病院に産科がないから、よくわかります！特に雪が降ると通うのも大変だし、医療の不安は感じますね。病院や学校、習い事などの選択肢は都会の方が多かったと実感しています。

いざという時に頼れる  
人間関係の近さが心強い。

ご近所づきあいなど人間関係は？

一野房 初対面からしばらくは様子を伺う方もおられます BUT、いったん垣根を超えると福井の方はすごく親切してくれて優しいです。最初に距離があるちょっと保守的に思える部分は県民性なんでしょうね。

一山崎 そういう意味では、都会はある意味楽ですよね。引っ越しても挨拶にも行かなくていいし、関わりを持ちたいという人が少ないから。でも、いざという時に頼れないんです。福井では地域の結びつきが強いので、良くも悪くも見守られている感はありますね。

一安井 地域の結びつきの強さは県内でも土地によって違いますね。田舎だと近所にどんな人が住んでいるかお互いに分かっているので、窮屈な反面、安心感もあります。だからこそ都会に比べると、かなり防犯面の意識は緩いかも…。

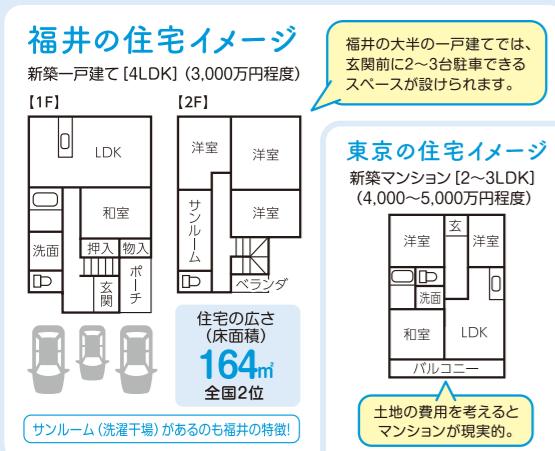
一山崎 そうそう！確かに田舎では鍵をかけない人が多い(笑)。でもたいてい家に誰か人がいるし、治安も良いからだと思います。緊張感なく、安心して暮らせるところも福井の良さだと感じますね。



## 先輩移住者が感じる 福井のいいところ

### 1.マイホームの夢が叶う!?

マイホームを持ちやすく、家族みんなにゆとりの広さ。



### 2.保育園に入る先生が丁寧 待機児童が少ない。 子どもの学力・体力が高い。

学力・体力がトップクラスを維持しているのは先生方の熱心な指導と、家庭や地域での温かい見守りがあるから。



### 3.自然も都会も近い

海も山も、自然が近い。  
関西・中京にも約2時間。

福井県内なら街中に住んでいても、海も山も近いので、四季を通して自然を感じながら暮らします。  
関西・中京にも近いので、週末ショッピングに出かける人も多い。



### 4.食べ物がおいしい

スーパー・マーケットの  
お惣菜が充実&レベルが高い。

海山里の新鮮な食材が豊富なのはもちろん、共働きが多い福井では、スーパーのお惣菜が人気。種類が豊富で味のレベルが高く、忙しい時の強い味方です。



### 5.人と人のつながりが強い

助け合いの精神が生きている。

何かを始めたいと思ったり、こんな人と友達になりたいと思ったら、まずは誰かに相談。きっと新しい出会いが広がります。困ったときも「助け合いの精神」で力になってくれるはず。



雪道の運転には苦労しています。

福井の雪についてはどう?

一安井 子供は雪が積もるとすごく喜んでいますが、学校への登校の際、歩道が雪で埋まって車道を歩かざるを得ないのが心配です。

一山崎 私は普段家で仕事をしているので、朝の雪かきがいい運動になっています。

一野尻 引っ越して1、2年は楽しく付き合っていたんですが…通勤の方は大変ですよね。

福井市での出産を控えていた時も、雪で産院までスムーズに行けなかつたらどうしよう…と不安になることもありました。

一安井 雪が降ると運転も怖いですね。私も雪道は全然運転できなくて、福井市に出るときはバスを利用するか、友達に頼んで乗せてもらっています。

一山崎 私も運転はできますが、雪道は唯一怖くて。主人と両親に甘えています。

都会以上に充実した  
教育環境に満足。

子育てや教育についてどう?

一安井 東京で“保活”を経験した身としては、待機児童がないのが何よりありがとうございます!



移住を考えている人に  
向けて、  
先輩からのメッセージ

一野尻 都会から移住してこられる方は免許を持っていなかったり、運転に慣れていない人が多いと思いますが、福井県の暮らしには車が必要!! まず免許を取ることから準備してほしいですね。また、移住と一緒に家を建てるより、まずは賃貸物件で色々な地域に住んでみて、ワンクッションおいてから家を建てる場所を決めたほうが良いと思います。

一安井 移住先の情報収集は、いくらネットで詳しく調べても実際に聞いてみないと分からぬことが多い多々あります! 移住前に現地の方とつながりを持っておくと心強いですね。インスタグラムなどで福井の方を見つけてメッセージのやり取りをしたり、直接電話で市役所の人と聞くのもいいと思いますよ。

一山崎 福井県はこれから新幹線や道路の整備も進み、ますます便利になると期待しています。コロナ禍の中ですが移住者交流会や移住センターのイベント(※)を通して、福井の良さをたくさん的人に知ってもらえたうれしいですね。

ら勉強してくる、という宿題があるんです。自分でやろうとする気持ちや、興味・関心を大事にしている教育方針は個性を伸ばすことにもつながってくると思いますよ!

交流を持ちながら暮らしを楽しむために活動している人が多いんです。そうした活動も含め、「やりたい」と声を上げやすい環境も福井の良いところだと思っています。福井全体にベンチマークっぽい雰囲気があって、都会ではできないことができる可能性を感じますね。

一野尻 確かに福井は個人事業主の方にとても仕事を始めやすい環境がありますよね。役所などの機関も相談すると親身になって対応してもらえるし、副業も含め、やりたいことを見つけやすい場所だと思います。

一山崎 私も近くに自然があり、のびのびと子供が成長できる福井の環境が気に入っています。



※移住センターについての詳細はP9

やりたいことを叶えられる  
雰囲気とサポートがある!

福井の好きなところは?

一安井 自然が豊かで、水がおいしいところ。それと、大野市に住んで大野の人が好きになりました! 若手からベテランまで幅広い世代で大野の街のことを真剣に考え、色々な地域と

先輩移住者はこうやって

## 福井の困りごとを解決

### 1.車社会

車1台は持っておきたい。  
基本的に福井は車社会。

住む所にもありますが、  
一家に1台は当たり前。  
1人1台も珍しくない。

車社会だからこそ!?のメリット



車を利用すると…

- ◎ショッピングセンター、スーパーなど駐車場無料は当たり前。
- ◎水やお米など重い荷物があっても楽に買い物ができる。
- ◎日帰り温泉めぐりなど今までとは違った楽しみができる。
- ◎好きな音楽を聴いたり、コーヒーを飲んだりと車での通勤中はリラックスタイム!?

### 2.駅前に駐車場を借りて パーク&ライド通勤

#### パーク&ライドを上手に使いましょう。

駅前駐車場を借りるなんて都会では考えられないかもしれません、福井ではできるんです。駅やバス停の近くまで車で行って駐車し、電車に乗り換えて通勤する方法があります。駅前の無料駐車場やコインパーキング、月極め駐車場を借りて電車やバスを使ってみては? 意外と早く便利ですよ。



#### 通学定期の支援制度などを上手に使いましょう。

自治体によっては、高校に通うための通学定期の一部助成などの支援を受けられます。詳しくは各自治体にお問い合わせください。

### 3.雪と上手に付き合いましょう。

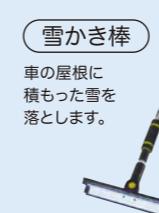
#### 降雪に備えて覚えておきましょう

- ◎スノーダンプ(通称:ママさんダンプ)は優れもの。一家に1台必需品です。
- ◎幹線道路は融雪装置が発達しています。降雪時の出かけは、幹線道路優先が無難。
- ◎車のスタッドレスタイヤは必需品。早めの交換を心がけましょう。



#### 冬は車に積んでおきたい、三種の神器

ホームセンターを活用しよう



車の屋根に積もった雪を落とします。



車用に短いものや折り畳めるものなど



作業時の必需品

### 4.雨が多くても

太平洋側から移住する人の大きな悩みは、意外にも天気。特に冬場の雨や曇りの日が多いことなんですね。どんよりして気分が落ち込むときは、日帰りでお出かけしてみては?

一日のどこかで雨が降る確率も高いので、洗濯物は部屋干しが基本。家に洗濯物干し部屋を作り除湿器をかけたり、乾燥機付き洗濯機を選択するのもよいですね。



### 5.友達を作ろう!

初めての福井、久々に帰ってきた地元で、知り合いや友達が少なくてさみしいという人も大丈夫。県や各市町主催の移住者向け交流会や移住者支援団体のイベントなどでは、不安や悩みを共有したり新しいつながりも作れます。地域への参加の糸口もありますよ。積極的に参加してくださいね。

●詳しくは移住ナビ、もしくは、福井暮らしはたらくサポートセンターにお問い合わせください。